

**J A U M E P L E N S A**  
**S i l e n t V o i c e s**

**PRESS RELEASE**



**MUSEUM at TAMADA PROJECTS**

**1-14-7 Tsukishima, Chuo-ku, Tokyo 104-0052 JAPAN**

**TEL: 81 3 3531 3733 FAX: 81 3 3531 3744**

**eMAIL: [tpc@tamada-pj.co.jp](mailto:tpc@tamada-pj.co.jp) URL: <http://www.tamada-pj.co.jp>**

# ジャウメ・プレンサ 「Silent Voices」展

"Silence is a desire, a dream, an aspiration, something so unknown and so inaccessible that we can only imagine it." – Jaume Plensa  
「沈黙は欲望、夢、あこがれ、われわれにとっては未知であり高嶺の花、思い描くことしか叶わぬもの。」—ジャウメ・プレンサ

## 1. 会期

2007年6月1日(金)～7月15日(日)  
火～日 12:00–18:30 月曜定休

## 2. 会場

MUSEUM at TAMADA PROJECTS/ タマダプロジェクト ミュージアム  
東京都中央区月島1-14-7 旭倉庫2F  
TEL03(3531)3733 Fax03(3531)3744

## 3. 展覧会概要

1999年に開催されたジャウメ・プレンサ展は大きな反響を呼び、好評のうちに幕を閉じました。それから約7年半の歳月を経て、プレンサが再びこの場所に戻ってきます。今回は、2004年にオープンしたシカゴのミレニアムパーク内の巨大プロジェクト「クラウン・ファウンテン」の制作をはじめ、いまや世界の注目を集めるトップ・アーティストとなったプレンサの近作を紹介します。2008年夏に東京・神戸で予定されている、パリ国立オペラ初来日公演『青ひげ公の城(バルトーク)／消えた男の日記(ヤナーチェック)』のデザインも手がけるプレンサは、舞台美術の世界でも目覚ましい活動をしており、今回の展覧会も彼の卓越した空間感覚が生かされたものとなっています。歴史と今が交差するここ月島の広大なリノベーションスペースで展開される、新たなプレンサ・ワールドを是非ご覧ください。

作品構成： 立体10点およびシリーズの平面作品

## 4. 主催等

主催：株式会社タマダプロジェクトコーポレーション  
後援：スペイン大使館

## 5. 関連出版

展覧会カタログ 『Jaume Plensa: Silent Voices』



## 6. 入場料と社会貢献

入場料：1000円(学生無料)

今回新たな試みとして、来館者から入場料を徴収し、収益の50%を人道医療団体またはアート関係のNPOに還元します。

支援予定団体：世界の医療団<メドゥサン・デュ・モンド> TOKYO ART BEAT

## 作品例



### Jaume PLENSA / ジャウメ・プレンサ

(1955年 バルセロナ生まれ)

鉄やブロンズ、ガラスなどの素材と、哲学的なテキストを用いて独自の空間を構成する立体作品の制作で知られる、スペインを代表する世界のアーティスト。

2004年にオープンしたシカゴのミレニアムパークに制作したクラウンファウンテンは、1000人のシカゴ市民のポートレートを映し出す巨大なスクリーンを内蔵したガラスの噴水で、今やシカゴ市の観光の目玉ともなっている。

1999年には、舞台美術界のアカデミー賞とも言われる、プラハのカドレニアルでゴールドメダルを受賞するなど、オペラのデザインでも知られ、その作品は2008年夏に東京と神戸で公演が予定されている。